

福島県農林水産業再生総合事業

【4,710百万円（復興庁計上）】

対策のポイント

福島県の農林水産業の再生に向けて、生産から流通・販売に至るまで、風評の払拭を総合的に支援します。

<背景／課題>

- ・福島第一原子力発電所事故に伴う風評により、福島県産農林水産物等の価格は、震災前の水準に回復していない状況です。
- ・福島県の農林水産業を再生するためには、生産から流通・販売に至るまで、風評の払拭を総合的に支援することが必要です。

政策目標

福島県産農林水産物等の価格を震災前と同水準に回復

<主な内容>

1. 安全・安心を確保した売れる農林水産物づくり

(1) 安全で特徴的な農林水産物の生産に向けた取組

- ① 第三者認証GAP等取得促進事業
生産者の第三者認証GAP等の取得を支援します。
- ② 環境にやさしい農業拡大事業
有機農産物等の環境にやさしい農産物の生産拡大を支援します。
- ③ 水産物競争力強化支援事業
水産エコラベルの取得、水産物の高鮮度化に向けた取組を支援します。

(2) 農林水産物の検査の推進

- ① ふくしまの農林水産物等緊急時モニタリング事業
国のガイドライン等に基づく農林水産物等の放射性物質の検査を支援します。
- ② ふくしまの恵み安全・安心推進事業
産地における放射性物質の自主検査と結果の公表を支援します。

2. 流通実態調査の実施、販路拡大に向けた取組

(1) 福島県産農産物等流通実態調査事業

農林水産物等の販売不振の実態と要因を調査します。

(2) 販路拡大タイアップ事業

生産者の販路開拓等に必要な専門家による指導・助言を支援します。

3. 農産物等戦略的販売促進事業

量販店での販売コーナーの設置、ポイントキャンペーン（量販店の販売コーナー、オンラインストア）の実施、商談会の開催等を支援します。

（委託費、交付率：10/10、3/4以内、1/2以内）
委託先、事業実施主体：福島県、市町村、農業者、農業者団体、民間団体等

[平成29年度予算の概要]

お問い合わせ先：

事業全般及び2（2）の事業 大臣官房文書課災害総合対策室（03-6744-1856）

1（1）①、②の事業 生産局農業環境対策課（03-6744-7188）

1（1）③の事業のうち、水産エコラベルについて 水産庁企画課（03-6744-2343）

水産物の高鮮度化に向けた取組について 水産庁加工流通課（03-3502-8427）

1（2）の事業 生産局総務課生産推進室（03-3502-5945）

2（1）及び3の事業 食料産業局食品流通課（03-3502-7659）

福島県農林水産業再生総合事業【4,710百万円（復興庁計上）】

福島県の農林水産業の再生に向けて、生産から流通、販売に至るまで、風評の払拭を総合的に支援。

生産段階

第三者認証GAP等取得促進事業

- ・ 第三者認証GAP等の取得経費
- ・ 研修会の開催
- ・ GAP指導員の育成
- ・ 産地のGAPの実践内容を確認するためのシステムの構築 等

環境にやさしい農業拡大事業

- ・ 有機JASの認証取得経費
- ・ 有機農産物等の生産・出荷に必要な施設・機械の導入
- ・ 商談会・産地見学会を通じた新たな販路開拓 等

水産物競争力強化支援事業

- ・ 水産エコラベルの認証取得経費
- ・ 認証水産物のPR活動
- ・ 高鮮度流通による付加価値向上に必要な操業手法の改良 等

農林水産物の検査の推進

- ・ 国のガイドライン等に基づく放射性物質の検査
- ・ 産地における自主検査と検査結果に基づく安全性のPR

流通・販売段階

福島県産農産物等流通実態調査事業

国が、福島県産農林水産物等の販売不振の実態と要因を調査

販路拡大タイアップ事業

生産者の販路開拓等に必要な専門家による指導・助言

農産物等戦略的販売促進事業

- ・ 量販店での販売コーナーの設置
- ・ オンラインストアにおける特設ページの開設
- ・ ポイントキャンペーン（量販店の販売コーナー、オンラインストア）の実施
- ・ 商談会の開催 等



平成29年度福島県産農産物等流通実態調査（委託事業） （案）

1 調査対象者

生産者、生産者団体、卸売業者、仲卸業者、小売業者、外食・中食業者、消費者等

2 調査対象地域

福島県内、東北、関東、近畿

3 調査品目

米、畜産物（牛肉、豚肉、鶏肉、牛乳）、青果物（きゅうり、トマト、アスパラガス、桃、なし、りんご）、林産物（しいたけ、なめこ）等

4 調査手法

- (1) アンケートによる調査・分析
- (2) ヒアリングによる調査・分析
- (3) 小売店における店頭調査・分析 等

5 調査項目

- (1) 生産者、生産者団体
 - ・ 品目別・出荷先別の出荷量、出荷価格等
 - ・ 単価の決定方法、品種銘柄、栽培手法の変更、優良な取引事例等
- (2) 卸売業者、仲卸業者
 - ・ 品目別・出荷先別の出荷量、販売価格等
 - ・ 取扱の判断、単価の決定方法、取引先の反応等
- (3) 小売業者、外食、中食業者
 - ・ 品目別の販売量、販売価格等
 - ・ 取扱の判断、単価の決定方法、消費者の反応等
- (4) 消費者
 - ・ 品目別産地別の購入意向、県産、地域産等の店頭表示に係る印象等

福島県産農林水産物の風評払拭対策協議会について

【農林水産省、復興庁、内閣府原子力被災者生活支援チーム／経済産業省】

1 概要

「原子力災害からの福島復興の加速のための基本指針」（平成28年12月20日閣議決定）を踏まえて設置した「福島県農林水産物の風評払拭対策協議会」の第一回会議を2月6日に福島市で開催した。

2 構成員

農林水産省、復興庁、内閣府原子力被災者生活支援チーム／経済産業省
福島県

J A 福島中央会、J A 全農福島、福島県内 J A

3 主な議事内容

風評被害の現状

風評の払拭に向けた取組

今後の進め方 等